

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK22)

(函館水試担当地区)

2023年12月8日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	11/28	0	11.5	33.42	0	0	0	0	20	Dt20
噴火湾湾口部		10	12.3	33.70	0	0	0	0	10	Di10
12.0		20	12.0	33.65	0	0	0	0	10	Di10
		30	11.8	33.69	0	0	0	10	10	Dro10
		40	11.2	33.71	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ac=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 *A. catenella*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロトンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部では出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部で出現しています。

噴火湾湾口部の11月下旬の水温は11.2~12.3°Cです。

(担当:夏池真史・水上卓哉)

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK21)

(函館水試担当地区)

2023年12月1日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 2.5	11/13	0	10.7	33.29	0	0	0	0	0	
		10	10.4	33.37	0	0	0	0	0	
		20	9.9	33.49	0	0	0	0	0	
		30	8.4	33.60	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 20.0	11/9	0	15.4	33.28	0	0	0	0	20	Dt20
		5	15.6	33.50	0	0	0	0	40	Dt20,Dc20
		10	15.5	33.52	0	0	0	0	0	
		15	15.5	33.59	0	0	0	0	0	
		20	15.3	33.69	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾北西部 17.0	11/15	0	12.5	32.52	0	0	0	0	0	
		5	13.7	33.29	0	0	0	0	0	
		10	13.7	33.32	0	0	0	0	0	
		15	13.7	33.39	0	0	0	0	0	
		20	13.8	33.49	0	0	0	0	0	
森 噴火湾南西部 12.0	11/6	0	15.6	33.16	0	0	0	0	0	
		10	15.7	33.30	0	0	0	0	0	
		20	15.7	33.46	0	0	0	0	0	
		30	14.5	33.72	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 15.0	11/2	0	17.1	33.93	0	0	0	0	0	
		10	17.0	34.06	0	0	0	0	0	
		20	16.9	34.07	0	0	0	0	0	

At=Alexandrium tamarense species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 A. tamarense)

Ac=Alexandrium tamarense species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 A. catenella)

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=Dinophysis fortii ディノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt= Dinophysis tripos ディノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ディノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudata ディノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ディノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ディノフィシス ルジエイ

Dro=Dinophysis rotundata ディノフィシス ロトンダータ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾北西部、噴火湾南西部、津軽海峡で出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部で出現していますが、太平洋中部、噴火湾北西部、噴火湾南西部、津軽海峡には出現していません。

太平洋中部の11月中旬の水温は8.4~10.7°C、噴火湾東部の11月上旬の水温は14.8~15.6°C、噴火湾北西部の11月中旬の水温は12.5~13.8°C、噴火湾南西部の11月上旬の水温は14.5~15.7°C、津軽海峡の11月上旬の水温は16.9~17.1°Cです。

(担当:夏池真史・水上卓哉)